

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
八潮運輸株式会社	代表取締役	宮地 宙	埼玉県	運輸業, 郵便業	http://www.yashio-grp.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2020年2月21日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	発荷主、着荷主との協議により、ロール紙の夜間積込・夜間納入を実現。積込・荷降ろし共に待ち時間の削減に成功。
2	A ①	物流の改善提案と協力	得意先の工場～倉庫間移動を特殊車両で行う事により、省人化・工場ホールの混雑緩和を図った。
3	A ⑪	高速道路の利用	長距離輸送・夜間便輸送を全線高速道路使用とし、拘束時間の削減を図った。
4	A ⑫	混雑時を避けた配送	翌日到着の貨物積込時に混雑している場合は、得意先と協議し当日の早朝積込みを行い拘束時間の削減を図った。
5	B ③	燃料サーチャージの導入	自社便運行の80%の顧客と燃料サーチャージ制を導入。
6	F ①	特殊車両の導入による省力化	ベルトコンベア車、スライドデッキ車と特殊な車両にて荷役作業の省力化を実現。

PR欄	<p>輸送業務だけでなく顧客工場の工場内出荷作業も請負っているため、顧客と物流の効率化の協議を行っている。積込みが混雑している時間を外して、夜間や早朝に積込みを行う事で積込ホールの混雑緩和や待機時間の削減に繋がっている。</p>
-----	--